



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月14日

上場会社名 株式会社 サンエー化研
 コード番号 4234 URL <http://www.sun-a-kaken.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 山本 明広
 (氏名) 近江 剛
 TEL 03-3241-5702

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	22,633	4.7	183	36.3	303	48.8	161	57.9
2019年3月期第3四半期	23,747	4.9	288	74.5	593	46.7	384	47.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 37百万円 (52.1%) 2019年3月期第3四半期 78百万円 (94.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	14.73	
2019年3月期第3四半期	34.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	32,902	19,219	58.0	1,738.03
2019年3月期	33,786	19,380	56.9	1,753.02

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 19,074百万円 2019年3月期 19,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		9.00		9.00	18.00
2020年3月期		9.00			
2020年3月期(予想)				9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,800	4.5	180	44.8	270	54.0	125	32.7	11.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	11,320,000 株	2019年3月期	11,320,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	345,345 株	2019年3月期	345,345 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	10,974,655 株	2019年3月期3Q	10,974,655 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦、中国経済の減速、英国のEU離脱等、様々な問題の景気への影響が懸念され、先行き不透明な状況が続きました。

一方、わが国経済においては、企業の設備投資が比較的堅調ではありましたが、海外経済の減速に伴う輸出の低迷や消費税増税に伴う個人消費の落ち込みにより、景気は横ばいで推移しました。

そのような状況下、当社グループにおきましては、産業資材の受注回復が見られましたが、軽包装材料や機能性材料の受注が減少したことにより、売上高は前年同期比で減少しました。また、損益面においては、受注減少に伴う設備稼働率の低下により製品の単位原価が上昇し、前年同期比で減益となりました。

その結果、当社グループの経営成績は、売上高226億33百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益1億83百万円（前年同期比36.3%減）、経常利益3億3百万円（前年同期比48.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億61百万円（前年同期比57.9%減）となりました。

軽包装材料

食品用包材の分野では、電子レンジ対応食品包材「レンジD o!」の一部商品で受注が低下したことに加え、清涼飲料用パウチその他の食品用包材の受注も低調であったため、減収となりました。

医薬・医療用包材の分野では、高防湿PTP包装用フィルム「テクニフィルム」の受注が堅調に推移しましたが、その他の医薬・医療用包材の受注が減少し、減収となりました。

洗剤・トイレタリー用包材の分野では、化粧品用包材の受注が増加したものの、詰替え用パウチが最終製品の販売不振の影響を受け、減収となりました。

精密機器その他の包材の分野では、エア緩衝材「エアロテクト」の主力ユーザーによる使用量削減が続いた他、その他の包材も受注が伸び悩み、減収となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は89億24百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

産業資材

テープ基材等に使用される紙・布へのラミネート製品については、合理化と価格対応による国内テープメーカーとの取引拡大に加え、台風被害の復旧に伴う需要増加もあり、増収となりました。

剥離紙については、自動車部品関連及び一般用途の受注が伸び悩みましたが、スマートフォン市場の復調によりFPC（フレキシブルプリント基板）用工程紙の受注が回復し、増収となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は55億10百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

機能性材料

粘着塗工タイプの表面保護フィルム「サニテクト」については、PET基材の「NSタイプ」の受注が一部ユーザーの仕様変更への対応に伴って減少したことに加え、PO基材の従来タイプも一部銘柄で他社製2層押出しタイプへの置換え等の影響を受け、減収となりました。

2層押出しタイプの表面保護フィルム「PAC」及び精密塗工タイプの表面保護フィルム「SAT」については、いずれもスマートフォン関連の受注が伸長しましたが、液晶パネルメーカーの過剰在庫による生産調整により偏光板用途の受注が減少し、前期並みの売上となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は77億66百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

なお、セグメント別の売上高は以下のとおりです。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	8,924百万円	39.4%	7.7%減
産業資材	5,510百万円	24.4%	4.4%増
機能性材料	7,766百万円	34.3%	6.6%減
その他	431百万円	1.9%	11.6%減
合計	22,633百万円	100.0%	4.7%減

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は前連結会計年度末と比べて8億83百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が4億84百万円減少したことや、有形固定資産が3億11百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債は前連結会計年度末と比べて7億22百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が2億72百万円減少したことや電子記録債務が2億23百万円減少したこと、長期借入金が2億3百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて1億60百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が95百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを勘案した結果、2019年11月14日に発表した通期の連結業績予想を変更いたしました。詳細につきましては、本日（2020年2月14日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,380,972	5,343,443
受取手形及び売掛金	9,273,295	8,788,822
電子記録債権	1,700,937	1,718,758
商品及び製品	1,319,622	1,323,168
仕掛品	1,390,453	1,391,673
原材料及び貯蔵品	628,421	624,151
その他	366,707	522,956
貸倒引当金	△31,826	△27,888
流動資産合計	20,028,585	19,685,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,695,795	3,544,113
機械装置及び運搬具(純額)	1,653,867	1,471,668
土地	1,948,200	1,947,520
その他(純額)	231,046	253,889
有形固定資産合計	7,528,910	7,217,192
無形固定資産	32,102	31,255
投資その他の資産		
投資有価証券	4,676,077	4,572,809
関係会社出資金	519,441	390,809
退職給付に係る資産	880,032	908,075
その他	121,102	97,053
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	6,196,653	5,968,746
固定資産合計	13,757,666	13,217,194
資産合計	33,786,252	32,902,280

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,059,557	3,787,030
電子記録債務	2,839,184	2,616,067
短期借入金	3,280,000	3,150,000
未払法人税等	55,338	6,903
賞与引当金	441,840	237,459
その他	1,384,170	1,650,883
流動負債合計	12,060,090	11,448,344
固定負債		
長期借入金	715,625	511,875
役員退職慰労引当金	115,245	115,064
退職給付に係る負債	538,464	558,576
資産除去債務	104,810	105,290
その他	871,270	943,366
固定負債合計	2,345,415	2,234,172
負債合計	14,405,505	13,682,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,136,756	2,136,756
利益剰余金	13,322,839	13,286,985
自己株式	△116,042	△116,042
株主資本合計	17,519,554	17,483,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,785,709	1,690,493
為替換算調整勘定	△29,420	△65,927
退職給付に係る調整累計額	△36,986	△33,941
その他の包括利益累計額合計	1,719,302	1,590,624
非支配株主持分	141,889	145,439
純資産合計	19,380,746	19,219,763
負債純資産合計	33,786,252	32,902,280

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	23,747,728	22,633,405
売上原価	21,099,763	20,157,992
売上総利益	2,647,965	2,475,413
販売費及び一般管理費	2,359,835	2,291,904
営業利益	288,129	183,508
営業外収益		
受取利息	5,651	9,886
受取配当金	117,469	127,685
為替差益	31,238	—
作業くず売却益	41,564	35,472
クレーム収入	5,929	18,347
補助金収入	276,521	37,719
その他	24,894	27,248
営業外収益合計	503,269	256,360
営業外費用		
支払利息	19,417	17,475
持分法による投資損失	170,976	100,322
為替差損	—	11,906
その他	7,389	6,344
営業外費用合計	197,783	136,048
経常利益	593,615	303,820
税金等調整前四半期純利益	593,615	303,820
法人税、住民税及び事業税	122,280	25,594
法人税等調整額	108,687	112,126
法人税等合計	230,968	137,721
四半期純利益	362,647	166,099
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△21,366	4,409
親会社株主に帰属する四半期純利益	384,014	161,689

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	362,647	166,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△283,964	△95,135
為替換算調整勘定	△6,724	△8,197
退職給付に係る調整額	13,279	3,044
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,952	△28,309
その他の包括利益合計	△284,362	△128,598
四半期包括利益	78,285	37,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,179	33,011
非支配株主に係る四半期包括利益	△21,893	4,489

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	9,664,528	5,280,396	8,315,213	23,260,139	487,589	23,747,728
セグメント利益又は損失 (△)	331,185	△640,719	590,808	281,274	6,855	288,129

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	8,924,946	5,510,615	7,766,724	22,202,286	431,119	22,633,405
セグメント利益又は損失 (△)	217,122	△412,653	387,672	192,141	△8,633	183,508

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。